2023　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	臨床工学技士科(夜間部)		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義演習
科 目 名	人体の構造及び機能Ⅱ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30　(1)　時間(単位)
対 象 学 年	1年		学期及び曜時限	後期	教室名	
担 当 教 員	皆巳　和賢	実務経験とその関連資格				

《授業科目における学習内容》

人体の解剖および機能について学習し理解する。

《成績評価の方法と基準》

終講試験(70%)、出席(20%)、授業態度(10%)により成績判定を行う。

《使用教材(教科書)及び参考図書》

目でみるからだのメカニズム(堺 章 著、医学書院)、配布プリント

《授業外における学習方法》

配布されたプリントを使用し、学習する

《履修に当たっての留意点》

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	神経細胞を構成する因子について理解する	目でみるからだのメカニズム 配布プリント	配布されたプリントをこなす
		各コマにおける授業予定	神経細胞の構成		
第2回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	脳の解剖名を述べることができる	目でみるからだのメカニズム 配布プリント	配布されたプリントをこなす
		各コマにおける授業予定	脳の解剖		
第3回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	大脳半球の構成因子について理解する	目でみるからだのメカニズム 配布プリント	配布されたプリントをこなす
		各コマにおける授業予定	大脳半球の構成		
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	大脳に存在する中枢について理解する	目でみるからだのメカニズム 配布プリント	配布されたプリントをこなす
		各コマにおける授業予定	大脳半球の機能		
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	間脳の解剖と機能について理解する	目でみるからだのメカニズム 配布プリント	配布されたプリントをこなす
		各コマにおける授業予定	間脳の解剖と機能		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	中脳の解剖と機能について理解する	目でみるからだのメカニズム 配布プリント	配布されたプリントをこなす
		各コマにおける授業予定	中脳の解剖と機能		
第7回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	小脳の解剖と機能について理解する	目でみるからだのメカニズム 配布プリント	配布されたプリントをこなす
		各コマにおける授業予定	小脳の解剖と機能		
第8回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	上行性伝導路の役割を理解する	目でみるからだのメカニズム 配布プリント	配布されたプリントをこなす
		各コマにおける授業予定	上行性伝導路		
第9回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	下行性伝導路の役割について理解する	目でみるからだのメカニズム 配布プリント	配布されたプリントをこなす
		各コマにおける授業予定	下行性伝導路		
第10回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	脊髄神経の構成を学習する	目でみるからだのメカニズム 配布プリント	配布されたプリントをこなす
		各コマにおける授業予定	脊髄神経		
第11回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	脳神経とその機能について理解する	目でみるからだのメカニズム 配布プリント	配布されたプリントをこなす
		各コマにおける授業予定	脳神経とその機能		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	神経叢の構成を理解する	目でみるからだのメカニズム 配布プリント	配布されたプリントをこなす
		各コマにおける授業予定	神経叢		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	交感神経と副交感神経の役割を理解する	目でみるからだのメカニズム 配布プリント	配布されたプリントをこなす
		各コマにおける授業予定	交感神経と副交感神経		
第14回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	内分泌因子を述べることができる	目でみるからだのメカニズム 配布プリント	配布されたプリントをこなす
		各コマにおける授業予定	内分泌		
第15回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	本講義内容について、要点を理解した上で説明ができるようになる	特になし	配布されたプリントをこなす
		各コマにおける授業予定	総合演習を行ない、講義内容の理解度を測る		